



駒木町連合自治会便り



令和6年7月1日

発行責任者 駒木町連合自治会会長 濱野芳嗣

編集責任者 駒木町連合自治会書記 早野美幸

令和6年度 駒木町公害対策委員会報告

今年度の駒木町公害対策委員会は6月29日（土）に、駒木町連合自治会長、（株）富士土木執行役員工場長、他10名の委員により開催されました。

この委員会は、駒木町連合自治会と町内で改良土事業を行っている（株）富士土木 社との話し合いの場であり、工場内視察と協議、懇親会の3部構成となっています。

先ず整備中の敷地の最新の全体写真をご覧ください(写真1)。現地では、3段目の法面が作られている状況の中、車も通行可能な幅を確保（写真2）して이었습니다。また1段目の法面下の沈殿池（写真3）の治水状況を確認。活躍する大きなショベルカーと記念撮影(写真4)、昨年に続き法面緑化計画も確実に実施しているとの事でした。

工場内視察と駒木町会館での意見交換、その後自治会役員と懇親会。

特に交通ルールの遵守、タイヤ汚れを公道に出さない対策の依頼等、駒木町公害対策委員会からの7項目の要望事項を遵守するよう要望し、町内の安心安全の確保にご協力をお願いしました。

写真1

株式会社富士土木青梅工場直近の全体像



写真3

沈殿池と安全を確保し緑化中の法面



写真2

法面の上に幅を確保した場所での説明風景



写真4

見学を終えてショベルカーと撮影

